

# ボラセンだより

平成 22 年度 3 月号

Vol. 2

■ 発行 ■

宗像市社会福祉協議会

宗像市ボランティアセンター

宗像市久原 180 メイトム宗像 1 階

電話：0940(37)4100

このたびの東日本大震災により、被害を受けられたみなさま、関係者みなさまに、心よりお見舞い申し上げます。みなさまの安全と一刻も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

コース	火 曜	金 曜	土 曜
開 講 日	4 / 1 2	4 / 1 5	4 / 1 6
時 間	19 時から 2 1 時	13 時 30 分から 15 時 30 分	13 時から 1 5 時
会 場	メイトム 宗 像	ゆうゆう ぷ ら ざ	メイトム 宗 像

\*1年間の受講費は500円です。

\*別途テキスト代が200円程度必要です。

「興味はあるけど、大丈夫かな?」  
「うん、大丈夫。初級クラスを設け、  
親切、やさしく、楽しく手話が学べる  
内容です。まずは、見学希望の人も遠  
慮なくどうぞ。」  
申し込み、問い合わせは当センター  
まで。

手話講習会  
開講します!

はじめての手話講習会?



現在、宗像市ボランティアネットワークシ  
テム(通称 V-Net)には、たくさんの方の提供  
個人ボランティアまたは団体が登録され、それを  
もとにボランティア依頼の調整をしています。

\*登録数(3月末日現在)\*

個人ボランティア: 424人

ボランティア団体: 80団体

春は移動の季節です。スムーズな  
ボランティア調整を行えるよう、  
住所変更、代表者変更などが  
ありましたら、当センターまで  
知らせてください。  
また、個人または団体に依頼  
登録をしている場合も同様に  
登録事項変更連絡をください。

よろしくお願ひします。

V-Net

登録更新受付中



全社協の

# ボランティア活動保険

ボランティアセンターでは、通年、全国社会福祉協議会の「ボランティア活動保険」の加入を受け付けています。

この保険は、ボランティア活動中に起こりえるさまざまな事故による「ケガ」や誤って物を壊した、ケガを負わせてしまった時の「損害賠償責任」を補償します。ボランティアの提供登録をしている人や団体に対し、保険代を一部助成します。

加入手続き時は、印鑑（認め印で可能）、保険料、団体の場合は構成員の名簿を持参してください。問い合わせは、当センターまで。

＊基本タイプの保険料（年度掛け捨てタイプ）

Aプラン…2800円

Bプラン…4200円

＊ボランティアネットワークシステムに登録している個人ボランティアの人は、「宗像市市民活動総合補償」に自動加入しています。改めてこの保険に加入する必要はありません。

好評、開催中！！

## ボランティア相談日

### 体験日日程

月日	テーマ
4/27	子どもとメディア
5/11	点字点訳
6/1	朗読

月に1回、テーマを決めてボランティア活動が体験できる日もあります。  
＊時間…午後1時30分から午後3時

ホラ、やってみよう！  
ボランティア体験日

「どんなボランティア活動があるの？」「こんな時、どうしたらいいの？」  
これからこんなボランティア活動をしたい、ボランティア活動中に悩みや疑問が生じたあなた、アドバイザーに話してみませんか？ボランティア相談日は、毎週水曜日開いています。

＊時間…午後1時から午後4時  
＊場所…宗像市ボランティアセンター



←「場づくり」に関する方法を学習しました

活躍中のボランティアグループです

# 日の里いずみの会



市報「むなかたタウンプレス」をカセットテープに録音し、視覚に障がいのある人へ送り届けるボランティア活動をしているグループが市内には3団体あります。

そのひとつ「日の里いずみの会」の活動を紹介します。

グループ結成から25年が経ち、現在会員は13人。市報を読み上げ、録音する活動と市内の知的障害者更生施設で、園生のみなさんといっしょに合唱する訪問活動をしています。

今後、録音作業は「デジタル録音化」していく方針です。今年度「財団法人 車両競技公益資金記念財団」から助成を受け、パソコンやミキサーなど作業に必要な機材を新しくそろえることができました。

代表の森田紘基さんは「助成金を頂き、活動の励みにつながります。よりよい録音物をリスナーのみなさんにとどけられるよう、頑張ります」ととても意欲的。

より澄んだ声がリスナーに届く日がとても待ち遠しいです。見学を希望する人は、当センターまで問い合わせを。

開催しました

# ボランティア養成講座

毎年3月にボランティアに関する講座を開いています。今回は、「読み聞かせ」「要約筆記」「音訳」各コースに、多くの人が受講しました。自分に合ったボランティア活動が見つかった人は、すでに活動を始めています。「自分発見！」の講座でした。



← 要約筆記コース



読み聞かせ

コース →

音訳コース →

# 車いす移送車を利用してください!

ボランティアセンターでは、日常生活で車いすを利用している人向けに、車いすのまま乗り込める車を貸し出しています。買物、旅行など、様々な目的で利用できます。

## どんな人が利用できる??

市内に住む車いす利用者で、運転者の確保ができる人。  
市内を拠点とした福祉団体などの活動に参加する市外在住の人。

## 運転免許は??

普通自動車免許が必要。(AT限定可)

## 申込方法は??

事前に登録が必要。1ヶ月前から1週間前までに申し込み、利用希望日を電話で仮予約し、申請書を提出。受付は先着順。

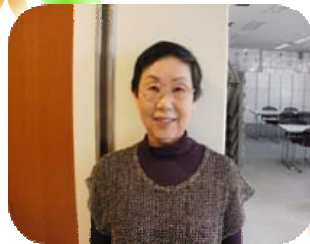
## 利用料金は??

無料で、燃料を満タン給油して返却。

## 利用できる日時は??

9時から17時まで。宿泊を伴う場合は1泊2日まで。1週間に2回まで利用可能。運休日は第1土曜・日曜・祝日。

## 利用者さんの声



利用者 宮本玲子さん

月に2回ほど利用させていただいています。母は、お魚が大好きなんです。だから外出の時は必ず美味しいお刺身のあるお店に連れていく約束なんです。海岸線を走りながら、「今日は風が強いから波が高いね」とか、「次に行くお店はどこにしようかね」など、会話はずんでいます。  
走りに安定感があって、乗り心地もとてもいいですよ。車高も高いので、外の景色がよく観えています。

車いす専用の車を持っていない私たちは本当に助かっています。こんないい貸出サービスがあるのですから、もっと沢山の人が利用してもらいたいですね。

キャラバン(リフト式)  
定員8人+車イス2台



ノア(スロープ式)  
定員3人+車イス2台

宗像市社会福祉協議会

宗像市ボランティアセンター

〒811-3437

宗像市久原180

宗像市市民活動交流館 メイトム宗像1階

TEL: 0940(37)4100

FAX: 0940(37)4101

E-Mail: v-net@city.munakata.fukuoka.jp

東日本大震災被災地

復興応援義援金に

協力してください

メイトム宗像1階に募金箱(福岡県共同募金会宗像市会分)を設置しています。

新しいタオル、

古いタオルを

譲ってください!

子ども向けの講座などで使用します。よろしくお願ひします!